

公開
講座

がんと妊娠

「若い女性の将来の妊娠と 出産を考える」

日時 平成**30**年**7**月**1**日(日)
13:30~16:30

入場無料

会場 琵琶湖ホテル 2階ローズルーム
〒520-0041 滋賀県大津市浜町2-40

総合司会 木村由梨(滋賀医科大学附属病院看護部)

13:30 開会挨拶 池永肇恵(滋賀県 副知事)

13:35 基調講演「子どもをもつということ—がん・生殖医療を考える—」

座長 高橋健太郎(滋賀県産科婦人科医会会長)

演者 吉村恭典(内閣官房参与、慶應義塾大学名誉教授)

13:50 第1部「若年者のがんと将来の妊娠」

座長 木藤克之(滋賀医科大学 内科学講座病院教授)

演者 ・がんにしても妊娠できるように—滋賀県の取り組み

木村文則(滋賀医科大学産婦人科)

・子宮頸がんを経験して 阿南里恵(日本がん・生殖医療学会)

14:30 休憩

14:40 第2部「予防と検診の重要性」

座長 村上 節(滋賀医科大学 産科学婦人科学講座教授)

演者 ・乳がん検診～遺伝性乳がんを含めて

河合由紀(滋賀医科大学乳腺・一般外科)

・急増する子宮頸がんから若い女性を守りたい

～産婦人科医がワクチンと検診を勧める理由～

上田 豊(大阪大学産婦人科)

15:20 休憩 質問回収

15:30 第3部「人として支えあう・子どもの未来を守る
今、私たちにできること・・・」

座長 菊井津多子(滋賀県がん患者団体連絡協議会会長)

演者 ・“がんと妊娠”に取り組み30年。今、思うこと。

～自らの白血病体験を通して～ 大谷貴子(日本骨髄バンク評議員)

16:00 休憩

16:05 第4部 質問コーナー 会場の皆さんからいただいたご質問にお答えします!

16:30 閉会挨拶 角野文彦(滋賀県健康・医療政策担当理事)

定員 **100**名

お申し込み方法は
裏面をご覧ください。

滋賀県産科婦人科医会

公開講座 **がんと妊娠**

「若い女性の将来の妊娠と出産を考える」

参加費無料

定員:先着100名

お申し込み締め切り日：2018年6月27日(水)必着

申込方法

下記にご記入の上、**FAXまたはE-mail**でお申し込みください。

なお、定員数に達しました場合には、お断りのお電話をいたしますので**必ずご連絡先のご記入**をお願いいたします。

●FAXの方

以下の申込書にご記入の上FAXでお送りください。

→ FAX送信先：**077-548-2406**

7月1日に開催される公開講座 **がんと妊娠**「若年女性の将来の妊娠と出産を考える」の参加を申し込みます。

フリガナ	参加人数
氏名	
お住まいの市町村	TEL:

●E-mailの方

件名に「7月1日開催 **がんと妊娠** 参加希望」、本文に以下の内容をご記入の上E-mailでご送信ください。

①参加者氏名(複数人の場合は代表者氏名) ②フリガナ ③参加人数 ④お住まいの市町村 ⑥TEL

→ E-mail送信先：**hqgyne@belle.shiga-med.ac.jp**

お申し込み先、お問い合わせ

滋賀医科大学産科学婦人科学講座

TEL：077-548-2267(月～金 9:00～17:00)

FAX：077-548-2406

E-mail：hqgyne@belle.shiga-med.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

氏名、住所等の個人情報は、本講座の運営に関する以外の目的には使用いたしません。また、個人情報は第三者へは開示いたしません。